

准看護師免許に係る英文証明申請書

令和 年 月 日

関西広域連合長 様

証明が必要な事項 (必要部数)	1 准看護師免許証英文証明書 (部) 2 准看護師籍登録内容英文証明書 (部) 3 その他 ① 指定様式 部 ② その他：名称 : 部						
本籍地都道府県 (国籍)	都 道 府 県	/					
住 所	都 道 府 県						
電 話 番 号	()						
ふ り が な 氏 名	氏：			名：			
(※通称名)							
氏名のローマ字表記 (氏と名の間は1文字空白としてください)							
生 年 月 日	昭 和 平 成 西 暦		年		月	日	/
登 録 府 県 等 及 び 登 録 番 号	関西広域連合 ・ 府 県		第				号
登 録 年 月 日	昭和 ・ 平成 ・ 令和		年		月	日	
交 付 年 月 日	昭和 ・ 平成 ・ 令和		年		月	日	
証明が必要な理由							
提 出 先							
提 出 予 定 時 期	令和		年		月	日	

上記のとおり准看護師免許に係る英文証明の交付を申請します。

領収済証明書貼付欄
(400円)

※ 手数料納付後、納入通知書の領収印欄に「1」と記載のある部分を貼付してください。

【准看護師免許に係る英文証明申請の注意事項】

1 必要書類（提出書類は返却されません。）

- ① 准看護師免許に係る英文証明申請書
- ② 銀行の領収印が押印された領収済証明書（申請書に貼付）
- ③ 准看護師免許証の写し（裏書きがある場合は、表裏両面とも）
- ④ 返信用切手を貼った返信用封筒（郵送での交付を希望する場合のみ）
- ⑤ 戸籍抄（謄）本又は住民票（本籍の記載があり、個人番号（マイナンバー）の記載がないもの）
 - ※ いずれも発行から6か月以内のものを添付してください。
 - 日本国籍を有しない方は次の書類
 - ・中長期在留者、特別永住者：住民票（国籍等の記載があり、個人番号（マイナンバー）の記載がないもの）
 - ・短期在留者：旅券その他の身分を証する書類の写し（詳細は「日本の国籍を有しない方の添付書類」のとおり。）
- ⑥ 本人確認のできる公的証明書（マイナンバーカード、運転免許証、旅券、健康保険証等）の写し
 - ※ マイナンバーカードは表面のみ、その他の証明書は現住所を確認できる面もコピーしてください。
 - ※ 窓口で提示する場合は原本確認で可
- ⑦ 指定様式等で、外国語で記述されているもの場合は、日本語の対訳

2 記入上の注意

- ア ゴシック文字の箇所は、いずれかを選択してください。
- イ 日本国籍を有しない方は、「本籍地都道府県（国籍）」には国籍を、「生年月日」については西暦を記入してください。また、「通称名」は、併記を希望される場合のみ記入し、住民票に記載の表記としてください。
- ウ 「交付年月日」は、免許交付後に書換え交付又は再交付を行っている場合、最新の免許証の交付日となります。
- エ 「証明が必要な理由」は、詳細に記入してください。
（例）「〇年〇月から〇国で看護師として就業するためのビザを申請するため。」
- オ 「提出先」は、証明書を提出する機関の正式名称及び所在地を正確に記入してください。記入漏れがあると証明書が発行できません。
- カ 「提出予定時期」は、証明書を提出する予定日又は提出期限を記入してください。なお、証明書の発行には、適正な申請書及び添付書類を受け付けてから2週間程度かかりますので、予めご了承ください。

3 その他注意

- ア 証明書の発行は原則として1部です。複数部必要な場合は、「証明が必要な理由」にその理由を記入し、必要部数分の手数料（1部につき400円）を納めてください。
- イ 原則として本人以外の申請は受け付けられません。ただし、本人が海外在住であるなど、申請が不可能な場合のみ、代理人による申請を受け付けます。この場合、申請者の本人確認書類に加え、代理人の公的身分証明書の写しと、申請者本人から代理人への委任状をご提出ください。なお、代理人は特定個人とし、委任状に申請者本人との関係を記載してください。機関・団体は代理人となることはできませんので、ご注意ください。
- ウ 戸籍事項に変更があり、現在の状況が准看護師籍の登録事項と異なる場合は、先に籍訂正・免許証書換え交付申請の手続を行ってください。